

経営戦略と 財務・経営指標分析講座

事業経営に求められる3つの会計能力を実践的に体得

参加対象

会計・財務の基本を理解している

- 管理職者・経営幹部やその候補の方
- 財務戦略や企業戦略を担う方

※参加者には事前提供される「戦略会計基礎データフォーム」による自社財務分析を行い、ROA、ROE、自己資本比率、PBR、PERを実践的に学ぶことができます。
※自社の財務データ・株価データを用いるため、上場企業や上場企業グループの方に おすすめです。

ねらい

管理職者・経営幹部として業績責任を果たすためには、3つのビジネス・アカウントティング&ファイナンス能力が求められています。

まず、会社の主要な利害関係者である債権者（主として銀行）や投資家が財務諸表から会社をどのように評価しているか、どのような課題を認識しているかを知ることが必要です。その上で経営視点からは、これらの課題解決に向け、定量情報である会計と定性情報である戦略を結び付け論理的に説明できる能力、すなわち戦略会計能力が求められます。

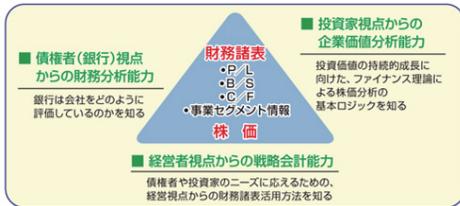
本セミナーでは、事業経営に必要な3つのビジネス・アカウントティング&ファイナンス能力について、参加者の自社財務データや株価データを用いて、実践的に学んでいただきます。

本セミナーにご参加いただき、経営戦略策定に財務諸表をいかに活用するか、ならびに、財務諸表から自社の経営戦略がどのように読み取られるのかを、ぜひ体得してください。

セミナーで 得られること

- ① ビジネス・アカウントティング&ファイナンス能力向上
- ② コーポレートガバナンス・コードへの対応力強化
- ③ 中期計画の策定推進による業績責任の完遂

事業経営に求められる3つのビジネス・アカウントティング&ファイナンス能力



■開催日時 [時間] 10:00～17:00

2025年9月 5日金

2026年2月 5日木

■形 式 Zoom による配信

■講 師 (敬称略)

飯田真悟 (株)日本能率協会コンサルティング
シニア・コンサルタント
公認会計士

公認会計士、経営コンサルタント。株式会社日本能率協会コンサルティングテクニカルアドバイザー。1976年横浜市立大学商学部を卒業後、監査法人中央会計事務所入所。1978年公認会計士第3次試験合格。その後、1981年社団法人日本能率協会に入職し、株式会社日本能率協会コンサルティングに転籍。現在は同社テクニカルアドバイザー。財務・会計分野における専門家として公認会計士、経営コンサルタントおよび全国の企業・団体向けの研修・セミナー講師の活動をしながら、後進の育成に努めている。

■参加料 (税込) ※1社3名まで

●法人会員…71,500円/1人目
55,000円/2～3人目

●会 員 外…82,500円/1人目
66,000円/2～3人目

◆ プログラム 10:00～17:00<昼食時間 12:00～13:00>

1. オリエンテーション

日本企業に求められる「攻めのコーポレートガバナンス」とは

2. 銀行視点からの財務諸表分析

～財務分析の3つの定石～

- ① 3視点分析
- ② ROAの原因分析
- ③ 借入余力分析

演習 1 モデル会社の財務分析



3. 投資家視点からの企業価値分析～株価分析～

- ① $PBR = PER \times ROE$
 - ② $ROE = \text{売上高利益率} \times \text{回転率} \times \text{レバレッジ}$
- 演習 2 モデル会社の株価分析

4. 経営視点からの戦略会計

- ① 財務戦略会計・キャッシュフロー計算書から財務戦略が分かる
- ② 企業戦略会計・事業セグメント情報から企業戦略が分かる
- ③ 事業戦略会計・財務諸表の限界・事業経営を診る視点

演習 3 モデル会社の財務戦略分析

演習 4 モデル会社の企業戦略分析

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

